

ライダーの装備

- レーシングスーツ、レーシングブーツ、レーシンググローブ(手首まで隠れるもの)
背誦**パッド(プロテクター)**を必ず装着してください。
- 装備品車検を行う大会がある場合があります。
- ヘルメットはJIS規格C種以上またはMFJ公認、スネル規格のフルフェイスシールド付きに限ります。※オフロード用のヘルメットの使用は禁止します。
- 各装備、著しく劣化しているもの、著しく傷のある物の使用をお控えください。
- 胸部プロテクター(チェストガード)**を強く推奨します。
- ヘルメットリムーバー**を強く推奨します。**ネックガード**を強く推奨します。

ゼッケン

- 受理書にて指定されたゼッケンを、フロントカウル、シートカウルの両サイドの見やすい部分にアラビア数字で遠くからでも確実に認識できるように表示してください。
※シートカウルの面積が狭い場合、シートカウル中央に1点でも可。但し、その場合はサイドカウル(アンダーカウル)に2点表示し見やすい位置にする事。(市販品やカuttingシートが望ましい。ゼッケン・ゼッケンベース等の色は指定しません)
- 年間チャンピオンシップクラスは年間固定ゼッケンとなります。
※年度初参戦時に決定します。M系クラスとダブルエントリーの場合、M系クラスのゼッケンを優先します。シーズン途中でM系クラスとダブルエントリーをした場合、M系は違うゼッケンの振分けとなる場合があります。
それ以外のクラスは毎戦ごとにゼッケンを決定します。
- ダブルエントリーの場合で、同一車両でゼッケン番号が変わる場合はシートカウル及びサイドカウルのゼッケン表示は免除します。フロントゼッケンは付替の工夫をお願いします。

競技方法(スプリントレース)

出走台数(25台)※RM250/CBR250R(12台)

- 参加台数により上位・同等クラスと混走となる場合があります。
- 包括開催の場合、出走台数は28台となります。

予選(約7分間)

- 各クラス公式予選を行いベストラップ順にスターティンググリッドを決定します。
※2クラス混走の場合、上位クラスのグリッドを優先とします。
※ジェネレーションクラスは予選がありません。
- 予選で一度にコースを走行する車両は25台までとします。(包括開催の場合28台)
- 予選不参加または予選タイム計測不能の場合は最後尾グリッドとなります。それが複数台の場合はゼッケン順にグリッドを決定します。

決勝レース周回数(6~15周)

決勝レースの周回数は、出走台数・天候等により6~15周とし、正式な周回数は、レース当日ライダーズミーティングで発表します。

スタート方式(シグナルまたは日章旗)

ピットロードからコースインし、サイティングラップ~予選による各スターティンググリッドに各車整列~選手紹介~ウォーミングアップラップ~再び全車がグリッドに整列後、シグナルまたは日章旗によりスタートとなります。
シグナルスタートの場合…レッドライト点灯後、全ライトを消灯した瞬間をスタートします。日章旗スタートの場合…オフィシャルが日章旗を掲げ、旗が振られた瞬間をスタートとします。ピットロードOPEN時間は最大2分間とする。
上記時間を過ぎた場合、ピットロードCLOSEからウォームアップラップ開始までに間に合った場合はグリッドに押入れは可能となるが、ウォームアップラップの進行が開始された場合はピットスタートとなる。※参加台数やトラブル等により変更される事もある。

ゴール

先頭車両が規定周回走行し、コントロールラインを通過した時点でチェッカーとなります。周回遅れの車両は、規定周回数走行してなくてもチェッカーを受けたら徐々にスロウダウンし、必ずピットインしてください。**ダブルチェッカーは失格となる場合があります。**

車検及び再車検

レース前の車検は、主として車両の安全性をチェックするものであり、各クラス別の車両規則違反を確認するものではありません。

エンジン、その他のメンテナンスは各車両のサービスマニュアルに記載されている整備によるもの以外は禁止します(OPクラスは除く)。

車検の手順

- 全ての参加車両は、所定の時間内に車検を受けてください。
- 失格・改善の指摘等の場合は、車検長の判断に速やかに従ってください。
- 車検合格の車両には合格のステッカーまたは印がされますので、大会終了まではこれを除去しないでください。

レース終了後の車両保管

- 上位車両は競技終了後車両保管となります。競技終了時点でピットに戻らず指定車検場に速やかに移動してください。
(特に問題がない場合、競技長の判断で車両保管されない場合もあります)
- 車両保管解除までは車両の移動を制限します。

再車検

- 再車検での分解等は車検長の指示に異議なく従ってください。
- 再車検時の部品測定値はサービスマニュアルの基準値とし、純正部品であっても基準値を超えるものは違反とします。
- 再車検は原則、参加者側が車検長の指示に従って分解し、再車検により生じる部品の汚損、破損、調整の変化等は参加者の負担とします。
- 再車検において、車検長がレース当日中に、車両保管を解除することができないと判断した場合、当該車両または部品を預かり、検査終了後速やかに返却するものとします。また、参加者はこれを拒否することはできません。
- 再車検での分解等の指示に従わない場合は、レース失格となる場合があります。

競技中規則

- ①ピットロードは人も往来している場合があるので必ず徐行すること。
- ②本コースにコースインするときは、本コースに後続のマシンがない、もしくは十分な距離があることを確認し、必ず手でコースインの合図をすること。(本コースが絶対優先)
- ③本コースにコースイン後の1コーナーはイン側を走行せず、アウト側を大きく回ること。
- ④本コース直線上の黄線左側は進入禁止区域とする。危険回避以外で進入しないこと。
- ⑤本コース直線上での急な進路変更、蛇行走行、幅寄せ、前走者の直後に着く等の行為は厳禁とする。非常に危険です。
- ⑥プッシング、ブロック、非スポーツマン行為等の危険行為、妨害行為をしてはならない。ラフプレーの危険度、内容、程度、それにとまう結果、コースオフィシャル、ライダー(当事者)の意見を総合的に判断して競技長が最終的に判断する。(危険行為、妨害行為に対する判定の抗議は一切受け付けない)
- ⑦最終コーナーで転倒・停止した場合は、本コースへの復帰は禁止する。オフィシャルの指示に従い、必ずピットロードに避難すること。
- ⑧コース上で転倒した場合、後続車との衝突を避けるため、すぐ動かないこと。後方確認後、コース外の安全な場所へ避難すること。
- ⑨マシントラブル等で停止する場合は、コース上に停車しないで、コース外の安全な場所に停車すること。
- ⑩競技中はオフィシャルが掲げるフラッグ(旗)の意味に必ず従うこと。
- ⑪予選・決勝中、コースをショートカット、バイパス走行してはならない。
- ⑫走行中いかなる場合もコースを逆走してはならない。(オフィシャルの指示の場合を除く)
- ⑬走行中いかなる場合もコースを横断してはならない。(オフィシャルの指示の場合を除く)

ライダーズミーティング

- 参加者は必ずライダーズミーティングに参加してください。
ライダーズミーティングに不参加の場合、レースに出場することはできません。

競技中断

- 競技中の重大な事故、著しい気象条件の変化により競技を中断する場合は、コントロールタワー前及び指定ポストで赤旗を掲示します。各ライダーは細心の注意をし、スロウダウンしてピットインし、全車ピットロードに待機してください。
- 赤旗中断・再レースになった場合、当該レース(赤旗時)をトラブル等によりスタート出来なかった選手は再レースの際は最後尾グリッドからスタートとする。

競技の成立

- 赤旗等の場合、競技の3分の2を終了していれば競技成立となる場合があります。何らかの事情で、決勝レースが行えない場合、予選結果をもって最終結果とすることがあります。その場合、如何なる理由であっても、抗議や参加料の返還請求は受け付けません。

罰則

- 警告→タイム加算→順位降格→失格→出場停止→退場処分→今後一切の近畿スポーツランド入場禁止等。

賞典

賞典授与基準(◎)

参加台数	1~4台	5~8台	9~12台	13~16台	17~20台	21台以上
順位 優勝	◎	◎	◎	◎	◎	◎
~2位	×	◎	◎	◎	◎	◎
~3位	×	×	◎	◎	◎	◎
~4位	×	×	×	◎	◎	◎
~5位	×	×	×	×	◎	◎
~6位	×	×	×	×	×	◎

特別賞

- 順位とは関係なく、健闘した選手や盛り上げてくれた選手などに、特別賞が授与される場合があります。

シリーズ表彰及び年間ランキング獲得ポイント

FN4&FP・M-GP・OP・NSF100HRCTロフィー・HRCグロムカップ・74Daijio・LM17・SPクラスは、全3戦の参加台数が合計45台以上あった場合は3位まで、合計30台以上の場合は2位まで、合計29台以下の場合は1位のみ、獲得ポイントの合計により年間ランキングを決定し、シリーズ総合チャンピオンとして表彰します。

CBR250R Dream Cup Eクラスは、全3戦の参加台数が合計20台以上あった場合は3位まで、合計15台以上の場合は2位まで、合計14台以下の場合は1位のみとなります。

※2位以下には副賞を授与します。

※全3戦の参加台数が合計14台以下(CBREクラスは7台以下)の場合は、チャンピオンシップ不成立となり年間表彰はありません。

※不成立等で参加台数が少ないクラスは、翌年のシリーズ戦は特別開催とする場合があります。

年間ランキング獲得ポイント

1位20ポイント 2位17ポイント 3位15ポイント 4位13ポイント 5位11ポイント
6位10ポイント 7位9ポイント 8位8ポイント 9位7ポイント 10位6ポイント
11位5ポイント 12位4ポイント 13位3ポイント 14位2ポイント 15位1ポイント
※上記ポイントの他にボーナスポイントが加算される大会が開催される場合があります。

年間ランキングの同ポイント時の順位基準

上位順位獲得回数→最終戦の決勝順位→最終戦の予選順位→第2戦の決勝順位→第1戦の決勝順位

CBR250R Dream Cup Eクラスの年間ランキング獲得ポイント及び年間ランキング順位決定基準はCBR250R Dream Cup 規則に準じます。

MFJ近畿選手権の年間ランキング獲得ポイント及び年間順位決定基準は別途MFJ近畿選手権の規則に準じます。